

## 平成30年度 さいたま市立浦和大里小学校 学校関係者評価書

さいたま市立浦和大里小学校  
学校関係者評価委員長 村田 英司

### 1 学校関係者評価の実施体制

#### (1) 構成人数

6 名

#### (2) 実施回数

2 回

### 2 学校関係者評価（学校関係者評価委員の意見等）

- ・ 外部から見て非常に安心感・透明性のある学校である。学校に関する情報公開もしっかり行われている。
- ・ 校長の経営方針や、重点スローガン、雰囲気づくりには大変共感できる。特に「凡事徹底」というスローガンは今の時代大切なことである。これからも続けてほしい。
- ・ 授業中、全体として落ち着いており、課題に対応したり、教師の話の聞いたりすることができている。特に、グローバルスタディの授業には感動した。
- ・ 教職員が生徒指導やいじめ、不登校児童へ、しっかり対応していることが分かって安心した。
- ・ 駅前の学校ということもあり、子どもたちの体力面に課題があることが分かった。
- ・ 区内を歩いているとよく子どもたちが挨拶をしてくれる。育成会に参加するようになり驚いた。学校での取組がいきわたっているように見える。皆元気で明るい子どもたちである。
- ・ 児童が、自分のことを思い切って相談するというのは難しいことである。教師・学校だけでなく、地域や親を活用するなどして、うまく引き出せるように工夫していきたい。
- ・ 地域の声を聞くと学校に対する信頼感はかなり高い。学校だよりが地域のレベルを上げている。
- ・ 安心メールを保護者以外に、地域の人への配信もできたらよい。不審者情報等、早期に知ることにより子どもたちの安全に見守ることができる。

### 学校関係者評価を受けた学校の対応

- ・ 学校の教育目標や、校長の経営方針の一層の周知を図り、学校・保護者・地域が同じ方向性で協力し合い、社会に開かれた教育課程の中で実現していく。
- ・ 今後も、児童が安心して学校生活を送れるようにするために、スクールカウンセラーやソーシャルワーカー、さわやか相談員の専門性を活かしながら、教育相談体制の一層の充実を図っていく。
- ・ 防犯・交通安全については、児童への教育、学校としての自助努力のほか、地域・PTAと連携しながら安心安全の確保に努めていく。

さいたま市立浦和大里小校長 引 間 和 彦